

(様式1)

令和3年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県教育文化会館 文化振興課

2 施設所在地
富山市舟橋北町7-1

3 施設設置年度
昭和49 年度

4 設置目的
県民の教育及び文化の向上を図ることを目的とする。

5 施設概要

①建物の構造 鉄筋コンクリート造(地下1階地上5階塔屋1階)
②敷地面積 3,242.51㎡
③建物面積 5,880.21㎡(地下407.24㎡、1階1,576.05㎡、2階1,696.82㎡、3階942.16㎡、4階628.95㎡、5階593.57㎡、塔屋35.42㎡)
④施設内容 ホール(621席)、集会室(180㎡)、会議室(90㎡、45㎡×3)、喫茶室(1F)、談話室(1F)、生涯学習カレッジ事務局(2F県占有)、同映像センター(3F県占有)、各種団体使用(4F行政財産使用許可)、映像センターハイビジョン学習室(5F県占有)
⑤開設 昭和49年7月

6 指定管理者
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間
5 年
平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人)

H29	H30	R1	R2	R3
97,182	96,940	89,735	32,896	53,292

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H29	H30	R1	R2	R3
25,726	25,768	25,636	14,073	20,410

(3) 利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H29	H30	R1	R2	R3
27,626	27,626	28,087	28,087	28,087

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い8/18から9/22までの期間全施設新規利用の受付を休止、9/26まで臨時休館したが、令和2年度と比較し、利用者数は62%増、利用料金収入は45%増となった。令和2年度に大きく落ち込んだ利用は徐々に回復しているが、新型コロナ前の水準までには回復していない。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・ホール利用者に高度な舞台技術を提供できるよう、舞台音響・舞台照明の技能資格を有する技術者を配置している。
- ・平成18年度からワンストップサービス（看板、生花の手配など）を提供しているが、令和2年度から録音及び録画用のCD及びDVDの販売を追加した。
- ・平成26年度からの利用料金等のクレジットカード・電子マネー決済対応に加え、令和2年度からQRコード決済に対応し、利便性の向上を図っている。
- ・平成26年度から車で来館する利用者に対し、高志の国文学館と共同で警備員による案内誘導を行っている。
- ・平成30年度にアーツナビシステム（チケット販売システム）を更新し、従来のチケット窓口販売に加えインターネットクレジットカード決済、コンビニ決済・受取に対応している。
- ・令和元年度からホール客席用チャイルドチェア及び膝掛け毛布の無料貸出を実施している。
- ・令和2年度に入場無料・定員1/2以下の催事を対象として、座席指定券を無料で作成し配布するサービスを実施した。
- ・令和3年度からホール打合せの利便向上として、ウェブ会議システムによるオンライン打ち合わせに対応した。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・平成26年度から施設のリアルタイムな予約情報をホームページに掲載し、空き日利用の促進に努めている。
- ・イベントガイド、ホームページを活用し、利用料金の割引プランやワンストップサービス（看板、生花の手配等）のより一層の周知を図り、ホール等の利用促進を行った。
- ・令和3年度、県が整備した有線LAN（情報コンセント）及びデジタル配信機器を利用し、インターネット環境の提供、LANケーブル等の貸出を無料で行った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	実施期間：通年、実施方法：利用時にアンケート用紙を配布
回答者数	回答者数：277人
結果	総合的満足度95.7%（職員の対応や設備・備品、清掃等総じて満足度が高い）
結果を踏まえた改善事項	利用者からは概ね満足の声を頂いており、蛍光灯のLED化への転換や接遇を意識した来館者対応など、利用者サービスの向上に努めている。

② その他利用者の声を反映させる取組み

- ・施設利用者や主催する企画事業の運営委員の方々から、直接、施設運営等に関する意見を聴取した。
- ・ホームページ上にご意見箱を設置した。

③主な苦情と対応

利用者駐車場が満車で止められない。
⇒ホームページに満車予想日の情報を掲示するとともに、駐車場に警備員を配置し、近隣駐車場地図を作成して、満車時には近隣の有料駐車場（土日・休日には、一般開放している県職員仮駐車場）へ誘導した。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報を管理する責任者が決められ、管理も適切にされている。

(6) 関係団体との連携

富山県日本舞踊協会との連携による「日本のおどり」事業や富山県邦楽協会等との連携による「とやま青少年伝統芸能祭」事業の開催等を通して、地元文化団体に日頃の活動成果の発表の場を提供した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・舞台機構の点検チェックリスト等を作成し日常から安全点検を徹底した。また、非常時のマニュアルや連絡表を作成するとともに、防災訓練や各種機器の点検なども着実に実施した。
- ・中央警察署主催の「富山中央テロ対策連絡会議」（テロ対策ネットワークとやま）への出席等、安全対策について地域との連携を図っている。（令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策（感染予防・防止対策のピクトサイン作成・掲示、館内空調の外気取込量の増加、ドアノブ等の消毒清掃、ホール座席使用制限案内札・非接触式体温計・飛沫感染防止用アクリル板等の無料貸出、アルコール消毒液の設置）を実施した。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	3
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

- ・ボイラー設備など施設設備の老朽化が進んでおり、早期の改修・修繕が必要なものもあるが、工事が行われるまでの間、施設利用に支障が生じないようにこまめな点検や故障が発生したときの適切な対応が求められる。
- ・引き続き新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら、利用者目線に立った丁寧なサービスを提供し、利用の回復に取り組んでもらいたい。
- ・第三者評価（R3.12）の審査終了後、エレベータの位置が分かりづらいとの指摘を受け、会館管理事務所前の壁の上部に、誘導の突き出し看板を取付けた。（会館南北の両出入口から見やすい位置）引き続き利用者の利便性向上に努めてもらいたい。

別表

富山県教育文化会館 施設別利用状況

	ホール	集会室	会議室
29年度	60%	53%	37%
30年度	56%	52%	37%
元年度	53%	45%	41%
2年度	31%	30%	23%
3年度	53%	38%	23%